



撮影場所／旧千葉家住宅

このまちで過ごした時間が 私という人間を育てくれた

自らの可能性に挑戦した高校時代

高校は海田高校を卒業していますが、生徒の自主性を重んじる良い学校だなと思います。当時私は吹奏楽部と文芸部に所属していて、二足の草鞋を履いて頑張っていました。演奏すること、文字で著すこと、表現するのが好きなのは今も昔も変わらないです。祖母と父が大のカープファンで、小さい頃から市民球場に通ったり、家でも当たり前のようにテレビでカープ中継を観ていたため、私も当然カープファン。吹奏楽部で野球部の応援に行けるのが当時は嬉しかったです。

今、私はタレント活動を中心に小説の執筆などもしていますが、あの頃好きだったものが仕事につながっているなと感じることがたくさんあります。最近広島での活動が中心になってきましたが、カープ関連の仕事に多数関わらせてもらっていますし、小説「灯籠」の舞台は海田町。地元の人が読んだら、すぐにわかる場所がいくつも登場します。

現在海田町で勉強に励む学生の皆さんも、ぜひ今から興味のあることにどんどん挑戦して、自分の可能性を広げていってほしいです。いつか自分の道を振り返った時、「あの時の活動が今に生かされてるな」って感じるのが、きっとあると思いますよ。

地元で貢献できるような仕事を

広島での仕事が多いと先にも述べましたが、最近とくにおもしろいと感じているのがラジオの仕事。RCCラジオ「うえむらちかの鯉スル企画室」という番組を持たせてもらっていて、この中でリスナーの皆さんから寄せられたアイデアをカタチにするという企画を行っています。例えば今までにないカープグッズの製作だったり、アイデアお好み焼きのレシピだったり。皆で広島を盛り上げよう！という雰囲気の中でモノ作りに関わるのは、本当に楽しいです。

今後のビジョンとしては、海田町のPRにも携わりたいなと考えています。今日撮影した旧千葉家住宅もそうです

が、海田町には西国街道の宿場町として栄えた時代の趣を多分に残す、古き良き建物や通りがたくさんあります。最近では古民家を再生した菓子店もできていて、若い世代にも人気です。昔からあるものを大切にして今の暮らしに息づかせていくって素晴らしいですね。そういった、まだあまり知られていない素敵な場所を、発信していきたいです。そしてストーリー性のあるショートムービーの様な観光PR動画の制作などにもチャレンジしてみたいです！

優しいまち「海田町」にいつまでも

それから、海田町についてさらに好きになったところが育児のしやすさ。昨年4月に姪が誕生したのですが、育児サポートがこんなに整っていることを初めて知りました。出産後、姉は「かいた版ネウボラ」として機能している「ひまわりプラザ」を上手に利用していました。育児は孤独な部分がつらかったりと思うのですが、ここで誰かとつながり、専門のコーディネーターさんに相談することで、悩みや不安が随分解消されたようです。今も感染症対策に配慮して、決められた人数での教室やオンラインでのイベントなどを行っているみたいなので、子育て中の方はぜひ利用してみてはどうかと思います。うちは義兄が県外出身者ですが、姉と結婚し、子育てをしていく中で「海田町は本当に住みやすい」と言ってくれてます。そんな言葉を聞くとやっぱり嬉しいし、私もずっとここで暮らしたいなと素直にそう思います。できれば広島の人と結婚したい(笑)！海田町に腰を据えて人生を歩むのも、私の目標のひとつです。



撮影場所／旧千葉家住宅

テレビ・ラジオ・イベントへの出演はもちろん、カープファンに愛され続けるグルメ情報をまとめたコミック「うえむらちかのカープごはん。」を手掛けるなど、マルチに活躍中！



My Favorite

海田のお気に入り／



四季が美しい瀬野川

海田町を流れる瀬野川は子どもの頃から通っている大好きな場所。ウォーキングコースも整備されており、四季折々の美しい自然が楽しめます。学生時代はここでよくトランペットの練習をしていました。今年も桜を見に足を運んだばかり。憩いの場として変わらずあり続けてほしいです。

今をときめく
まちのあの人に
会いに行く

募集

企画課(役場3階)

TEL 823-9212

Mail kikaku@town.kaita.lg.jp

広報かいたにご出演いただける人を募集中。自薦他薦は問いません。海田町で活躍していたり、新しいことに取り組んでいたり、まちのことが大好きな人をお待ちしています。興味がある人は上記の連絡先より問い合わせてください。